



山梨県流通センターニュース

編集・発行 協同組合山梨県流通センター（中央市山之神流通団地2-6-1）
TEL (055) 273-4711 FAX (055) 273-4713



素人芸人によるネタ



左上 ビンゴ大会の様子
右上 展示場内のにぎわい
下中央 団地内企業・組合員提供によるバザーブース



赤い羽根共同募金贈呈式の様子

開始前から行列でき大にぎわい

第14回センターでバザール バザーブース売り上げ91,541円

今年で14回目を迎えた「センターでバザール」が9月7日（土）に開かれた。今年も物販会場の展示場入り口には開始時間前から長い行列ができ、開扉と同時に特別価格での商品を期待した多くの来場者にぎわった。

流通会館東側道路には働く車としてパトカー、消防車、救急車、クレーン車が並べられ、子どもたちは憧れの働く車に乗ったり、消防隊員の制服を着たりして楽しんでた。

流通会館前駐車場には20店舗程の飲食店が出店し、暑さもあってかき氷が人気を呼んでいた。

また、イベント会場では輪投げ大会やスリッパ飛ばし、○×クイズや素人芸人によるネタ、豪華賞品の当たる大ビンゴ大会が行われ、多くの人が参加し

盛り上がった。

昨年同様物販に重点を置いたバザールとしたが、さらに今年は団地内企業・従業員提供によるバザーブースも設けた。初めての試みではあったが、入場制限が掛かるほど人気を呼び商品も完売した。バザーブースでの売り上げ91,541円は全額「赤い羽根共同募金」へ寄付し、10月1日には当組合会議室で山梨県共同募金会への贈呈式が行われた。ご協力ありがとうございました。

多数の来場者があり、今年も大にぎわいの一日となった。今後も新たな企画を取り入れながら、地域の方々に喜ばれ、楽しんでもらえるようなイベントであり続けていきたい。

むろい(株)が4年ぶり3度目の優勝

ボウリング大会 個人戦は渡辺一徳さんトップ

第17回流通センターボウリング大会が、甲斐市の大統スターレーン双葉で、6月20、25、28、7月9日まで東西南北ブロックの予選会、7月23日には決勝大会が行われた。

今年から1チームの人数を5人から4人に変更し、投球者の待ち時間を短縮し、効率を図ることとした。

参加チーム数は23社、72チームで、会社数、チーム数とも昨年より若干減少した。

7月23日の決勝大会は、4ブロックから24チームが参加し、予選の成績結果から優勝チームが注目された。

今年は、いつも優勝に絡んでくる(株)エスケーターチームが欠場し、どこが優勝するか、予想が付きにくい大会となった。

結果として、ベテランの菊地正三郎さんが

活躍した、むろい(株)Aチームが、2位の甲信国分(株)Aチームに2点差という僅差で、4年ぶり3度目の優勝を飾った。3位はマコト医科精機(株)チームとなった。

個人の部の優勝は、渡辺一徳さん(甲信国分(株))が2回目のタイトルを獲得した。

上位(3位まで)の結果は次の通り。



優勝したむろいAチーム



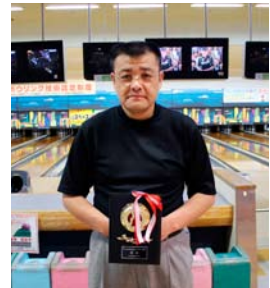
準優勝した甲信国分Aチーム

団体の部 (2ゲームトータル)

順位	会社名	メンバー	スコア
優勝	むろい(株)A	菊地、風間、入倉、望月	1306
準優勝	甲信国分(株)A	関口、依田、渡辺、三森	1304
3位	マコト医科精機(株)	深沢、井上、有泉、飯島	1264

個人の部 (2ゲームトータル)

順位	氏名	会社名	スコア
優勝	渡辺一徳	甲信国分(株)	400
準優勝	深沢俊樹	マコト医科精機(株)	382
3位	野口要	(株)オオキ	370



個人の部優勝の渡辺一徳さん

女性ハイスコア賞	望月沙耶花	むろい(株)	356
----------	-------	--------	-----



協同組合山梨県流通センター認定職業訓練校のご案内

営業研修会

- 営業競争力分析研修 開催日 平成25年11月23日(土)、24日(日)
- 提案営業力向上研修 開催日 平成25年12月7日(土)、8日(日)
- 営業企画力向上研修 開催日 平成26年1月18日(土)、19日(日)

マネジメント・ゲーム

- 第2回 開催日 平成25年11月16日(土)、17日(日)
- 第3回 開催日 平成26年2月8日(土)、9日(日)

その他 フォークリフト運転技能講習会、パソコン研修会(エクセル、アクセス、フェイスブック等)の研修会等を企画いたしますので、是非、ご参加ください。



9月21日から4日間にわたって行われたフォークリフト運転技能講習会の様子

猛暑に負けず元気に交流

納涼懇親会

テーブルに夏の花の名称

平成25年7月24日（水）、ベルクラシック甲府で当組合恒例の納涼懇親会が開かれた。来賓として平出副知事、矢島産業労働部長、田中中央市長等を招き、組合員、事務局も含めて54人が出席した。

今年のテーブル名は、栗山理事長のリクエストにより夏の花とし、以下の7点を使用した。（ひまわり、ハイビスカス、カサブランカ、ユリ、キキョウ、ダリア、アスター）

平出副知事をはじめ来賓の方々はあいさつの中で、アベノミクスによる経済効果について触れられた。また栗山理事長はアベノミクスによる恩恵の地方への波及は未だ感じられてはいないと述べながら、中小企業は未だ不況から脱し切れない状況の中で、さ

らに今夏の全国的な猛暑が景気に及ぼす影響にも触れてあいさつした。全国929ヵ所にある気象庁の気温観測所の記録によると、2013年日中の最高気温第2位は甲府市で40.7℃、さらに第3位は甲州市勝沼で40.5℃であった。そんな猛暑に負けないように、商工中金甲府支店支店長小俣力也様のごあいさつの後、出席の方々は大いに飲み、終始和やかに談笑し、懇親を深めた。



あいさつをする平出山梨県副知事



納涼懇親会の様子

いざという時に役立てよう

AED 講習会 複数者の協力必要と実感

7月11（木）、12（金）の両日、流通会館でAED講習会が開かれた。受講者たちは、心肺蘇生法とAEDの使用方法等を学び、実際にAEDを使用したの訓練を受けた。

心臓や呼吸が止まった人の治療は1分1秒を争う。しかし救急車が到着するまでには全国平均で約8分かかっているのが現状。今回の講習に初めて参加した組合事務局の石合は「30回連続で行う胸骨圧迫は思った以上に体力を使い、実際に救命処置を行う際は複数の方の協力が必要であることを実感させられた。いざという時に役に立てるように定期的に講習に参加していきたい」と感想を述べた。今回の講習で学んだ救命処置をいざという時に役立てよう!!



47社、685人が健康診断受ける

7月22（月）～31（水）の8日間、流通会館で集団健康診断が実施された。本年度は昨年度より3社多い47社から685人が受診し、受診者数は18人増加した。

また7月22日には献血を実施し、23人の方々にご協力をいただいた。お暑い中ご協力をいただき、ありがとうございました。

受 付 者 数	25人
献 血 者 数	23人
2 0 0 ml	6人
4 0 0 ml	17人
不 採 血 者 数	2人

組合員紹介
標準組合員

未来への創造企業

ケーアイグループ



株式会社ケーアイ社屋



ケーアイテクノロジー工場内

会社名：株式会社ケーアイ
 ケーアイテクノロジー株式会社
 株式会社ワタシヨク
 代表取締役：河口 渉
 住 所：山梨県中央市山之神流通団地2-3-3
 TEL：055-274-1110
 FAX：055-274-1120
 URL：http://www.k-i.co.jp
 営業所：東京深川営業所、相模原営業所、
 静岡営業所

弊社は、平成3年9月25日「人と企業の架橋」をスローガンにかかげ、人材派遣、アウトソーシングとして創業しました。

当初は、バブル景気が終わりを告げ、企業の雇用体系が変わりつつある中、雇用する側、働く側双方の信頼関係を常に念頭に入れ、邁進して参りました。

現在では、就職支援活動として、企業への職業紹介事業も展開しております。

平成19年には、ケーアイテクノロジー（株）を設立し、電子部品及びプラスチック成型の検査組立を主力に行っております。

また、平成21年には、信玄武者ほうとうでお馴染みのわたなべ食品（現在は（株）ワタシヨク）をグループに加え、郷土料理のほうとう、吉田のうどんを主力に製造し全国展開しております。

ほうとう本来の味を追求し、今年の4月にはTOKIOで有名な鉄腕DASH！で取り上げられ全国放送となりました。

他社に無い、とまとほうとう、カレーほうとう、キムチほうとうと多種取り揃えており、贈答用としても大変喜ばれております。

ケーアイ本社にも直売所を設けて大特価にて販売を致しております。是非一度、ご来店ください。



直売所入口



直売所内

福利厚生を目的とした従業員限定販売ポスター実施

組合企業間で新取引開始も

昨年11月に実施した、当団地で働く従業員の福利厚生を目的とした、第2回従業員限定販売ポスターを作成した。掲載には17社の企業に協力をいただき、団地内で営業をしている企業70社に7月から9月末までの間、従業員の目につく食堂や休憩室などに掲載を依頼した。ポスターにはさまざまな商品やサービスが特別価格で掲載され、当団地で働いている従業員（約2,000人）であれば誰でも購入できる。

また、企業間でも他の企業がどのような商品を取り扱っているか、知る機会にもなり、一部の企業では新規に法人間での取引が始まった企業もある。

10月末頃には、第3回従業員限定販売（秋冬号）を行う予定であり、再び組合員の協力をいただき販売を実施していく。



青年部LoMAの会活動報告

6月

静岡流通センター・浜松卸商センター青年部と交流会

青年部 LoMAの会 他団地の活動に刺激受ける

青年部LoMAの会（井上雅博会長）は6月15日、協同組合静岡流通センター青年部、協同組合浜松卸商センター青年部を迎えて、当組合応接室で情報交換会を開き、19人が参加した。

今回は卸団地の現状や今後の事業展開、青年部の活動等について発表しあい、意見を交換した。他組合でも当組合と同様に災害対策や、団地内の整備に取り組む姿勢が見られた。特に刺激を受けたのは、地元根付いた歴史や文化を生かした商品を青年部が中心となって開発、販売していることである。伝統のものを新しい形で発信していこうという取り組みに可能性を感じ、また新しいことに挑戦して行こうという勢いに圧倒された。良し悪しきも山梨県には卸団地が一つしかない。だからこそ他の卸団地の活動の現状を知ることは新鮮で、学ぶことも多かった。互いに抱える課題もあるが、団地の未来につなげたいという共通の想いで活動していることも確認でき、有意義な意見交流会となった。



意見を交換し合う青年部員たち

7月

LIXILとLoMAの会がコラボレーション

初めての合同企画 各社の魅力を知る

平成25年7月10日『LIXIL設備見学会・コラボレーション料理会』が開催され、15人が参加した。

『LIXILショールーム』（場所 甲府市貢川本町）は、平成25年3月に関東甲信越最大としてオープンした。

まずは設備見学会を行い、北関東支社長 小林秀明氏により住宅設備について大型タッチパネル式最新機能を使用して説明を受けた。

その後、ショールーム開設後、初めて異業種企業コラボレーション企画として、当会会員(株)サンテミリオン社長 古屋大地氏による料理会『テーマ イタリアンナイト』を行った。料理会では、リクシルの最新キッチン機材と(株)サンテミリオンのドイツキッチンツールを使用、更にイタリアの高級食材を使用した料理を作り、(株)渡辺商店 渡邊弘基氏による巨峰、ピオーネ等のドライフルーツも提供された。

支店長の小林氏は『このような異業種との企画は以前からやりたいと考えていたので、初の試みとして盛大に開催されたことは大変うれしい。自分たちの業界だけではなく、他の業種との繋がりを持つことが重要であり、また次回も実施したい』と話し、会員も各企業の魅力について改めて知る機会となった。



LIXIL最新キッチンツールで料理会をする様子

8月

世界文化遺産『富士』への挑戦

参加者全員3776 mの山頂に立つ

会員と組合従業員有志の参加者13人が世界遺産の山「富士山」の登頂に挑戦した。8月23日（金）19時に流通会館前からマイクロバスで吉田口5合目に向かい宿泊。翌24日（土）朝4時に登山開始、下山は須走口というスケジュールであった。

5合目に到着した時に横殴りの雨・風が翌朝の登山敢行に陰を落とすかと思われたが、翌朝には暴風も弱まり晴れ間が見え、前夜の天気からは考えられないほど天候・景観に恵まれた。さらに参加者は全員、健脚で予定より1時間も早く登頂に成功。下山予定時刻まで余裕があったため希望者6人によるお鉢巡りも実施された。

過酷な富士山への挑戦は、お互いのことを気遣い、できることを協力し合っていたためか、全員で日本一の山を登りきった達成感はとて大きく、充実したものであった。登山を終え、参加者同士の絆が深まった帰りのバスは、行きよりも話が弾み、笑顔にあふれた車内となった。

後日、富士登山参加者による打ち上げを昭和町の多国籍料理店「ヒマラヤ」で開いた。本場のカレーや多国籍料理に舌鼓を打ちながら富士登山の思い出を語り合った。その際「流通センター登山部結成」と別の山にも挑戦しようと思気込む声も上がったほど和気藹々とした雰囲気での富士登山であった。



富士山頂浅間大社奥宮前に勢ぞろいの参加者13人

組合員の異動

組合員名	変更前	変更後
菅公学生服(株) 山梨営業所	尾崎商事(株) 山梨営業所 所長 功刀忠志	菅公学生服(株) 山梨営業所 所長 越 剛宏
リコージャパン(株) 関東営業本部山梨支社	支社長 木村和広	支社長 小柳正樹
(株)インバステック	脱 退	

準組合員の脱退

(株)ケーアイテクノロジー
(株)ベストライフ

準組合員の加入

山梨県クリーンエ ルギー推進機構(株)	社長 川口弘之	中央市流通団地 2-5-2
------------------------	---------	------------------

『事務局日誌』

～6、7、8月の主な会議等～

- ◆6月 4日 正副理事長会議
- 4日 県中小企業団体中央会総会
- 6日 NTTユーザー協会総会
- 12日 リサイクル・一斉清掃日
- 12日 県火災共済総代会
- 13日 生活改善委員会
- 15日 LoMAの会 静岡・山梨青年部交流会
- 16日 南ブロックゴルフコンペ
- 20日 ボウリング大会東B予選
- 25日 商団連総会
- 25日 ボウリング大会西・南B予選
- 27日 理事会
- 27日 南ブロック懇談会
- 28日 ボウリング大会北1B予選
- ◆7月 3日 正副理事長会議
- 3日 廃蛍光管収集・一括処分
(協)長崎卸センター専務理事来局
- 4日 企業防衛対策協議会
- 9日 ボウリング大会北2B予選
- 10日 LoMAの会定例会
- 11日 生活改善委員会
- 11、12日 普通救命講習会
- 12日 リサイクル・一斉清掃日
- 12日 普通救命講習会
- 17日 労務改善団体連合会総会
- 19日 東ブロック懇談会
- 22～31日 集団定期健康診断
- 23日 ボウリング大会決勝戦
- 24日 納涼懇親会(於;ベルクラシック)
- 24日 法律相談日
- 25日 総務委員会
- 26日 北ブロック懇談会
- 26日 中小企業等事務連絡協議会総会
- 29日 団地再整備委員会
- 31日 会議所防災対策委員会
- ◆8月 7日 正副理事長会議
- 8日 生活改善委員会
- 19日 リサイクル・一斉清掃日
- 22日 北ブロック懇談会
- 23日 会議所防災対策委員会
- 23～24日 LoMAの会 富士登山実施
- 29日 西ブロック懇談会

お知らせ

流通センターソフトボール大会
実施日 平成25年10月20日(日)
会場 釜無川スポーツ公園グラウンド

かいがね

2020年のオリンピックが東京に決まった。9月8日の早朝からそのニュースで持ちきりだ。このところ明るい話題がなかったためか、日本中が喜びに沸いているように見える。これが契機となって日本が抱えている様々な問題も政府の力で解決の方向に進むならば、こんなに喜ばしいことはない。

だが、果たしてそうなるのだろうか。安倍総理はIOC総会の場で、福島原発はコントロールされていると言い、汚染水はブロックされているとも言った。この発言に違和感を抱いたのは原発被害者のみではないだろう。除染が進まず、汚染された地域の人たちは故郷に帰れる日がいつなのか見通しのつかない状況にある。事故を起こした原発は廃炉が可能なのかも全く不透明だ。原発政策はエネルギー政策の根幹にかかわる問題なのだろうが、事故の総括もないまま、何やら原発を輸出する話まで持ち上がっているとか。

また、財政改革はどうなるのか。国の借金は1,000兆円を超えたそうだ。日本人は生まれた時から誰でも約1,000万円の負債を背負わされているのだ。この状況を改善する見通しは示されておらず、あろうことか、先頃の報道によると、近々予定される補正予算の請求額は今迄の最大規模となる99兆円とのことである。このままでは果たして我々の子供や孫の時代の日本はどうなっているのだろうか。

それに、後退が進む社会保障も心配だ。年々少くなる年金は深刻で、何せ老後の生活はそれに頼る以外ないのだから死活問題である。我々の年代はまだしも、今の若い世代は将来に不安は尽きないのではないかと。若い人たちが夢を持っていないとすれば、これからの日本は極めて心配と思わざるを得ない。政治家の先生方は9月も中旬と言うのにずいぶん長い夏休みを取っていて国会での審議はお忘れのようだが、果たして役割を自覚しているのか。

いやいや、ついつい不満を言ってしまった。こんなことではいけない。年寄りの繰言の様で恥ずかしい限りだ。年齢と共に気短か、怒りっぽくなっている自分を自覚せざるを得ないのは何とも情けない。

今の若者を見るがいい。たぶん自分の生活や将来について不安もあるだろうし、不満もあるだろう。だが、我々が若い頃のようにその事を言いつのったり、デモなどしないではないか。彼らは寛容で物事をより深く理解しているのかもしれない。きっとそうだろうし、そういう彼らに心から期待してやまない。そうそう、これからの生きる時間は彼らの方がずっと長いのだから。

それに、些細なことは気にせず、7年後のオリンピックを楽しみにする方がずっと楽しい気分であらるに違いないのだ。(M)